

指定管理者モニタリング及び実績評価シート（令和4年度）

1. 指定管理施設の概要

施設名	桶川市民ホール（響の森）		施設所在地	桶川市若宮一丁目5番9号	
施設の設置目的	市民の芸術文化の向上及び振興を図り、もって市民福祉の増進と地域社会の発展に寄与するため				
施設概要	敷地面積：9,391㎡（市有分4,891㎡）、延床面積：13,282㎡（市有分9,372㎡） 開館：平成9年11月22日、構造：SRC造（地上4階地下2階）、駐車場：96台 主な施設：ホール、リハーサル室（プチホール）、大会議室、小会議室、練習室1、練習室2 練習室3、大楽屋、中楽屋1、中楽屋2、小楽屋1、小楽屋2、ギャラリー1、ギャラリー2				
運営状況	利用時間	AM9:00～PM10:00	定休日等	毎週月曜日、毎月第4火曜日、12月29日～1月3日	
	その他				

2. 指定管理者の概要

指定管理者名（代表者）	桶川地域文化振興共同事業体 代表企業（株）サイオー／代表取締役 橋本一憲		指定管理者所在地	さいたま市浦和区岸町7-12-4	
事業者の選定理由	他の公共施設における類似業務の実績、組織体制及び施設の特性にあわせた事業展開ノウハウを評価し、安定した施設の運営管理と施設の特徴を損なうことのない段階的な事業展開を期待した。				
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5か年）		施設利用料金	料金区分	使用料／利用料金制
施設所管課	自治文化課／自治振興課（令和4年度～）			有料	利用料金制
指定管理の区分	選定方法	避難所指定	施設管理	自主事業	目的外使用許可
	公募	帰宅困難者一時滞在施設	有り	有り	有り
指定管理料	募集時上限額（年額・税込）	137,000,000円		現年度協定額（年額・税込）	152,900,147円
指定管理者の主な業務	1.施設管理業務（①施設の利用の許可等に関する業務、②施設及び設備の維持管理に関する業務、③利用料金の納入等に関する業務、④その他施設の運営に市が必要と認める業務）2.利用者の受け入れ及び対応 3.催事の実施 4.市内芸術文化活動の育成及び支援 5.おけがわ市民芸術文化祭の実施に関わる事務局 6.共催事業の実施 7.広報活動				

3. 利用状況（5か年）

利用人数	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	稼働状況	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
実績（人）a	110,334	27,212	52,493	66,323		稼働率	67.4%	47.8%	66.5%	68.1%	
目標値（人）b	132,455	133,790	133,790	135,130	-	前年比	—	70.9%	139.1%	102.41%	
達成率（a/b）	83.3%	20.3%	39.2%	49.1%							
前年比	—	24.7%	192.9%	126.3%							

4. 指定管理者収支状況（5か年）

収入（千円）	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	支出（千円）	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
指定管理料	137,292	141,392	138,168	148,901		人件費	24,061	29,796	33,167	36,742	
利用料	22,104	8,571	17,963	18,787		その他運営経費	122,255	120,167	126,157	137,826	
自主事業	9,473	3,489	2,735	7,867		自主事業経費	10,752	6,734	5,071	15,100	
収入計	168,869	153,452	158,866	175,555		支出計	157,068	156,697	164,395	189,668	

5. 年次特殊事情等

特殊事情等 ※臨時休館等		年間利用日数	296
設備投資修繕等 ※備品購入含む	メインエントランス外扉修繕、練習室1SD扉ヒンジ修繕等(合計18件) インターネット仮予約の開始、キャッシュレス決済の導入		

6. 評価結果

評価項目	(1) 履行確認 (適・否評価)	(2) 質・効果・達成度 加点/減点（±1）	8.総合面
	1.企業倫理	適	
2.施設の維持管理	適	---	
3.指定管理者の義務	適	---	
4.施設の運営	適	0	
5.社会性・環境性	適	0	
6.事業の実施	適	0	
7.事業収支	---	0	
8.総合面	---	0	
総合評価	評価の定義		総合評価ランク
	要求水準を満たしており、適正である。		総合評価ランクの点数基準
	(1) 履行確認「全適」＋(2) 質・効果・達成度「減点なし」かつ「加点なし」		総合評価ランク
評価理由及び 次年度要望事項 (選定委員会)	施設の管理・運営について、要求水準を満たしている。新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中でも、キャッシュレス決済の導入や貸室のインターネットによる仮予約を開始するなど、利用者の利便性を高めている。また、利用者満足度も高い点は、評価できる。 今後も、利用者ニーズの把握に努め、施設の利便性向上を図るための取組を進められるよう要望する。		B

7. モニタリング（基本項目チェック）			※実施の確認（実施・・・「○」、未実施・・・「×」、機会無し・・・「-」）							
評価項目			評価指標（判断基準）	評価指標	募集要項	仕様書	協定書	事業計画	適否	総合評価
大項目	中項目	個別評価項目								
1. 企業倫理	個人情報保護	個人情報の保護	・個人情報保護への対応	✓		✓	✓	○	適	
		守秘義務の遵守	・秘密の保持	✓		✓	✓	○		
	情報セキュリティ	セキュリティポリシーの遵守	・情報セキュリティポリシーの遵守	✓				○		
		職員教育	・職員の日々の教育、指導、適切な研修等の実施	✓				○		
	教育	情報公開対応	・情報公開への適正な対応	✓		✓	✓	○		
	法令順守	関係法令の遵守	・関係法令の遵守	✓		✓	✓	○		
2. 施設の維持管理	安全管理	再委託規定の遵守	・業務再委託等についての規定の遵守	✓		✓	✓	○		
		禁煙（受動喫煙防止）対応	・健康増進法に基づく禁煙等への適切な対応	✓		✓	✓	○		
	維持管理	善管注意義務	・善良な管理者の注意義務の遂行				✓	○		
		建物・構築物の維持管理	・建物、構築物等の維持、修繕による適正な管理（新設含む）	✓	✓	✓	✓	○		
		設備の維持管理	・設備等の維持、修繕による適正な管理（新設含む）	✓	✓	✓	✓	○		
	保守点検	植栽管理	・植栽管理の適正な実施				✓	○		
清掃業務		・適正な清掃の実施				✓	○			
3. 指定管理者の義務	課題対応	施設の保守点検	・施設、設備等の保守点検の適正な実施	✓	✓	✓	✓	○		
		施設の衛生管理	・衛生施設等の適正な点検等の実施	✓	✓	✓	✓	○		
	適正管理	課題把握	・課題、ニーズ把握等の調査、分析、報告（提案）	✓	✓		✓	○		
		市との協議	・課題に関する報告・連絡・相談、市との協議	✓			✓	○		
	報告	市の指示への対応	・市からの指示・協議事項への理解と対応、解決策の実施	✓			✓	○		
		備品の管理	・適正な備品管理		✓		✓	○		
利用料金の適正管理		・利用料金の適正な決定、運用等	✓	✓	✓	✓	○			
保険加入	文書の管理・保存	・適正文書の管理・保存、規程の作成等	✓			✓	○			
	事業計画書の提出	・事業計画書等の作成及び提出	✓			✓	○			
4. 施設の運営 ※評価項目あり	危機対策	月次報告書等の提出	・月次事業報告書等の作成及び提出	✓		✓	✓	○		
		事業報告書等の提出	・決算書等の年度事業報告書、自己評価等の作成及び提出	✓		✓	✓	○		
	収支管理	損害保険の加入	・損害賠償に対応した適正な保険への加入		✓	✓	✓	○		
		安定運営、危機管理	・安定運営、不測の事態への適切な危機管理体制の整備、報告等の実施	✓	✓	✓	✓	○		
	人員体制	避難所開設対応	・避難所開設のための必要な体制の整備	✓			✓	○		
		収支管理	収支管理	・収支計画等の作成と適正な管理	✓	✓	✓	○		
窓口業務	余剰金の還元	・提案された還元方法の遵守	✓			✓	○			
	運営体制の整備	・最適な運営に必要な組織構築、人員体制整備、文学館との効率運営等	✓	✓	✓	✓	○			
	責任者の配置	・総括責任者等の適正な配置	✓			✓	○			
	防火管理者の配置	・適正な防火管理者の配置	✓	✓		✓	○			
目的外使用許可	受付業務	・受付業務、利用許可・料金収受（減免・還付）等の適切な運用	✓	✓	✓	✓	○			
	職員の待遇	・適正な待遇の実施				✓	○			
5. 社会性・環境性 ※評価項目あり	利用者対応	目的外使用許可	・行政財産の目的外使用許可についての適正運用	✓			✓	○		
		情報発信	施設の情報発信	・定期的な情報発信、HP等の活用等	✓		✓	○		
	環境対応	利便性の維持向上等	・利便性の維持向上、公平公正性の維持等	✓	✓		✓	○		
		高齢者、障害者等の対応	・高齢者、障害者等への配慮	✓			✓	○		
	雇用体制	環境・省エネルギー対応	・環境及び省エネルギーに配慮した運営の実施	✓			✓	○		
		適正な廃棄物処理	・廃棄物の処理及びリサイクル等の適正実施	✓	✓	✓	✓	○		
地域貢献	高齢者・障害者の雇用	・高齢者や障害者等の雇用への対応	✓			✓	○			
	施設の設置目的	・施設の設置目的に基づく管理運営の実施	✓	✓		✓	○			
労働環境	市内中小企業者への配慮	・市内中小企業者への発注等の配慮	✓			✓	○			
	障害者団体への配慮	・障害者団体への発注等の配慮	✓			✓	○			
6. 事業の実施 ※評価項目あり	事業の実施	地域・関係団体との連携	・地域住民、NPO等との積極的な連携				✓	○		
		雇用環境の維持	・良好な雇用環境の維持、向上等	✓			✓	○		
		職場の安全衛生	・職場の安全衛生の確保、労働災害予防、健康被害予防	✓			✓	○		
		指定管理業務に係る事業	・施設の目的達成のため市が指定した事業の実施	✓	✓		✓	○		
		自主事業	・指定管理者の提案による事業の実施	✓	✓		✓	○		

8. モニタリング評価（質・効果・達成度）					
区分 No	評価項目		自己評価（指定管理者コメント）	市側一次評価（施設所管課コメント）	一次評価確定評価
	大項目	評価の基準			
No. 4 ※履行項目と重複	施設の運営	利用者数/接客/利用しやすさ/清潔さ/その他	新型コロナウイルス感染症の影響が収まる中、福川市の基本方針に従い施設運営を行った。利用者数は令和元年度の約60%にまで回復し、稼働率も上昇傾向にある。また、設備等の老朽化等に伴う修繕を18件実施し、安全な施設の維持管理に努めた。	コロナ禍ではあったが、昨年度と比較して利用者数を増加させ、稼働率も上昇傾向にあること、また、施設の安全性を確保するため、必要な設備の修繕、備品の更新を適宜実施した点を評価する。	(0) 0
No. 5 ※履行項目と重複	社会性・環境性	利用者対応/環境・省エネルギー/地域貢献/その他	気温や施設の利用状況に応じて、省エネルギー化に努めるとともに、利用者にも積極的に省エネの協力を呼びかけ、電気、ガスについては使用量の削減を実現した。また、キャッシュレス決済の導入や貸室のインターネットによる仮予約を開始するなど利用者の利便性を高めた。	昨年に引き続き、水道・空調のこまめな調整を行い、昨年度と比較して電気・ガスの使用量を減らすなど、徹底した環境負荷の低減を実現したこと、また、施設の利便性向上を図るため、キャッシュレス決済等を導入した点を評価する。	(0) 0
No. 6 ※履行項目と重複	事業の実施	事業の実施数/参加者数/企画内容/利用者ニーズへの対応/その他	主催事業は13事業、共催事業は18事業、計31事業を実施した。開館25周年記念には狂言師の野村萬斎氏を招き開催した「響の森祝言能」では、ホールの約9割の入場がありました。同様に大好評となる事業を多く実施することができた。	コロナ禍にはあったものの、昨年と同様に多くの事業を実施したこと、また、さいたま文学館とのタイアップ事業や「市民芸術文化祭」等の市民参加型の企画を継続して実施した点を評価する。	(0) 0
No. 7	事業収支	収入増への取組/経費削減の取組/効果/その他	収入が伸び悩む一方で、光熱費の高騰や人件費の増により支出が増加し、施設の運営が厳しい年となったが、できる限りの経費の圧縮を図り、最小限の赤字幅に圧縮することができた。令和5年度は更なる経費削減に努めたい。	収支の改善を図るため、前年度と比較して電気・ガス使用量の削減や、他の経費についても可能な限り圧縮し、支出については、当初予算の範囲内に収めた点を評価する。令和5年度も更なる経費の圧縮に努めるとともに収入増となる取組みを期待したい。	(0) 0
No. 8	総合面	施設設置目的の実現/その他	コロナ禍以前の運営を取り戻すことに努め、適正に業務を遂行しながら、地域性に配慮しつつ、利用者のニーズに応えることに注力した結果、利用者アンケートでは、利用満足度として約97%以上で満足という評価を得ることができた。	施設の設置目的の実現のため、緊密に市と連携し、市民ホール25周年記念NHK公開収録への協力及び施設の管理等を行い、適切に施設を運営できたこと、また、利用者アンケートでも良い評価を得ていた点を評価する。	(0) 0